

学校保健

平成14年6月1日

No. 242

(財)日本学校保健会ホームページアドレス
http://www.hokenkai.or.jp/

JAPANESE SOCIETY
OF
SCHOOL HEALTH

(財)日本学校保健会

「健康」は、総合的な学習の時間のキーワード!

文部科学省スポーツ・青少年局体育官

戸 田 芳 雄



4月から、「生きる力」をはぐくむことをねらいとした新学習指導要領が、小・中学校で全面実施となった。その中心的な機会である「総合的な学習の時間」も本格的に始動し、全国の学校や地域で、子どもたちの生き生きとした学習が展開されることとなる。そのような大切な学習の中で、横断的・総合的な課題として、国際理解、情報、環境、福祉と並んで、「健康」が示されて

いることは、実践力の育成を目指す学校健康教育の充実にとって極めて重要な意味をもっている。

それでは、「健康」を取り上げた学習活動として、どのようなものが考えられるのだろうか。例えば、「保健」で学習した内容や日常生活の具体的な健康問題を課題として、生活習慣と健康、歯・口の健康、薬物乱用防止などについて、地域社会の取組や実態、社会とのかかわりや人権なども視野に入れ、幅広く学習する。また、それより幅をもった課題として、食生活・栄養と健康、防災、交通安全、現代の健康問題やそれを守る仕組みを取り上げることなどができる。さらには、身近な福祉施設の訪問やボランティア学習などをとおして、健康と福祉を関連させて学習したり、「障害者のスポーツ」などを福祉やスポーツとの関連で取り上げたり、自然体験の中での心の開放などを進めたりするなど様々な活動が展開できるものと考えられる。一例を本号に掲載しているので、参考にさせていただきたい。なお、「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり」(H.13.2:日本学校保健会発行)に、小学校及び中学校の展開例を掲載しているので、併せて参考にさせていただきたい。

そのような多様で主体的な学習を進める中で、子どもが課題意識をもち、互いに協力しあって地域社会や様々な人とかかわり合いながら、問題解決能力や豊かな人間性、健康や体力など「生きる力」を獲得できるよう、各学校が創意工夫して取り組むことはもちろん、本誌の読者である学校保健にかかわる様々な方々が、サポーターとなって各地域の学校と子どもたちに大きなご支援をお願いしたい。

目 次

「健康」は、総合的な学習の時間のキーワード	1
総合的な学習の時間における健康教育の実践例	2-5
各地の活動ちょっと拝見②	
看護教諭支援事業について	6
各地の活動ちょっと拝見③	
学校・家庭・地域と連携して進める健康教育の取り組み	7-8
高校生のための「月経に関する教材～ビデオ・副読本～」を贈呈	9
学校保健募金協力者のご芳名一覧	9
学校体育実技指導ビデオ販売のお知らせ	10
虎ノ門	10
平成14年度学校保健用品推薦の公示	11

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。FAXでお寄せください。

乞御回覧

校 長	教 頭	保健主事	養護教諭	PTA	会 長	副会長	

総合的な学習の時間における 健康教育の実践例

地域と共に生きる力をはぐくむ総合的な学習

～歯・口の健康づくりを窓口として～

島根県八束郡島根町立野波中学校

研究主任 松井 幸子



1.概要

本校は、島根半島最北端に位置する自然豊かな環境の全校生徒61名の小規模校である。

健康面では、地域的に幼児期からう歯・低視力・アレルギー性疾患の罹患率が高

く、中学生のう歯保有率は95%前後と高く推移している。

そこで、生徒自身の実態を踏まえて、自ら課題を設定し、自らの手で解決していく中で、保育所、小学校、家庭・地域へ歯・口の健康づくりについて発信することにより、よりよい地域・社会を創造していこうとする態度を形成していくことを目的にした。

2.活動の実際

(1) 総合的な学習の構想

ここでの学習課題は、対象のもつ課題と生徒の問題意識との共通部分に設定されなけれ

ばならない。そこで、生徒の歯・口の健康づくりに関する問題意識の中で保育所、小学校、家庭・地域における明らかな問題を取りあげ、各学年の共通課題を設定し、その中で生徒が解決していきたい学習課題を自ら設定するようにした。

(2) 実施計画(全19～21時間)

(下表参照)

(3) 生徒の追求課題及び発信の仕方

1年：噛むことの大切さ(ペープサート)、歯磨き指導とクイズ、虫歯の怖さ(劇、ポスター) 幼児の歯・口の健康について保護者宛てのお便り配布、歯の磨き方の自作絵本など

2年：虫歯と歯肉炎の原因についてのクイズ、歯磨き剤の選び方とフッ素の効果の発表、世界各国の歯の状況と歯により料理の実演紹介、歯のよい磨き方の紙芝居・クイズ等

3年：歯並びについて「健康祭り」で発表、身近な人の歯の磨き方調査と高齢者交流

実施計画(全19～21時間)

月 日	時間	活 動 内 容
7月17日	2	・ ガイダンス；野波地域の健康課題、学習の流れの説明
7月18日	2	・ オリエンテーション；問題状況、共有課題、活動内容の確認
9月28日	2	・ 個人の追求課題を決定、今後の計画を作成
10月5,13,19日	2×3	・ 調査活動、発信の準備
10月29日	—	・ 野波中「文化祭」での中間発表
11月 8,16日	2×2	・ 発信の準備
11月27, 28日	2×2	* 2年生の発信①②(野波小学校へ)
12月6, 7日	2×2	* 1年生の発信①②(野波保育所へ)
12月10日	—	* 3年生の発信①(家庭・地域へ；「親と子の健康まつり」にて)
12月19日	1	* 3年生の発信②(家庭・地域へ；高齢者交流会館、有線放送にて)
1月10日	1	・ 振り返り、総合的な学習のまとめ

館での 歯磨き指導、歯の丈夫な人へのインタビューを地域の放送で紹介、など

(4) 活動の事例

3年生から家庭・地域への発信の事例

《高齢者交流館での発信》

＜E班（女子5名）＞

ア 対 象 70～80歳のお年より

イ 題 名 8020大作戦「正しい歯のみがき方と歯の悩みについて」

ウ 活動内容

文化祭では「8020運動」をめざすために調べたことを展示した。

ここでは事前にアンケートをとり集計した野波地域での歯の現状を紹介し、正しい歯ブラシや歯のみがき方を模型で紹介して実際にみがいてもらった。（写真）

この歯の現状や歯みがきの手紙を地域の高齢者や一人暮らしのお年よりへ配布した。

エ 気をつけたこと

案内状とアンケート、手紙の字を大きくした。歯みがきは模型や本物の歯ブラシを使ってわかりやすくした。手紙は全部手書きで、すぐに役立つことを多く載せた。

オ 生徒の感想から

発表の日は、お年よりの方が拍手をしてくれたり、「今日はいいことを聞いた。」などと言ってくださり、笑顔がたくさんあったのでとても嬉しくて、本当に発表をして良かったと思いました。



3. 評価

活動記録ノートによる生徒自身の活動の振り返りと教師による進捗状況の把握・指導

(1) 受信者の反応による自己評価

受信者の表情やつぶやきから受信の効果の自己評価、VTRによる自己評価
保育所や小学校の職員、地域の方々からの評価は大きな励みとなった。

(2) 自己課題及び活動計画の評価

《「親と子の健康まつり」での発信》

＜D班（女子2名）＞

ア 対 象 家庭・地域の方々へ

イ 題 名 「歯並びについて」

ウ 活動内容

「親と子の健康まつり」の場を借りて、悪い歯並びの絵を例にして歯並びが悪くなるとうなるかクイズと歯並びを悪くする原因は何かについて一緒に考えてもらった。

エ 気をつけたこと

自分が一方的に話すのではなくて、一緒に考えてもらえるようにクイズをした。

オ 生徒の感想から

歯並びは小さい子どものうちに気をつけないと、後は矯正するしかないから地域全体に発信するにはどうするか悩みました。特に幼児の保護者へ発信したくて「親と子の健康まつり」では野波地域だけに留まらず、島根町全体に発信できたので、すごくやって良かったと思いました。

カ 参加した地域の方の感想から

クイズあり、実験ありと楽しませてもらいながら、改めて健康の基本は歯と口からと思いました。発表は解かりやすく、感心することも多く皆さんのがんばりを感じました。保育所での発表の様子もスライドで見ることができ、立派な保育士さんになっていました。

こんなふうに地域に出かけて自分たちの勉強したことを発信していくには、時間が大変だと思いますが、子どもたちの発信だからこそ関心を持ってもらえる所もあると思うので、身近な問題を取り上げ、また私たちに聞かせて欲しいと思います。

4. 今後の展開

今回の取り組み終了後も、本校では昼食後は全員が歯磨きを自主的に行っている。口腔衛生への意識が高く、う歯の歯数も確実に低下しつつある。歯と口の健康を自分で守ろうとする態度が定着しつつあるといえよう。その後も生徒自身が主体的に取り組み、発信する活動を継続しており、地域との連携も深まって、地域はぐくむ中学校という効果が上がりつつある。今後も、新たな角度から、地域に根ざした、生き方を学ぶ総合的な学習を展開する予定である。

「体と心の健康」— 総合的な学習の時間での取り組み

埼玉県立上尾高等学校定時制課程

教諭 平塚延幸



1.概要

本校定時制は、4年制・学年各1クラスで、平成14年4月現在の生徒数は150名（男子95名・女子55名）である。近年、産業構造の変化によって勤労青少年が減少し、これに対して、社会状況・家庭環境の変化に伴い、多様な課題を抱えた生徒の入学が増加している。特に中学校時代に不登校だった生徒は50%以上になる。

このような生徒実態を直視し、本校定時制では「総合的な学習の時間」（1・2学年）で、「体と心の健康」を学習テーマにし実践している（資料1）。体と心の問題を、自分の課題としてとらえさせ、それを主体的に解決する力を身に付け、さらに生涯学習へ発展させることをねらいとしている。

2.授業展開

年間の授業は4つに分けて展開している。

- ①導入期…オリエンテーションとして、年間授業のアウトラインと意義を講義。
- ②課題学習期…5月から9月の期間を課題テーマ学習期とし、各テーマ内容を学習する。講義・ビデオ視聴・体験学習・講演が中心となる。課題設定（資料2）・感想文記入・班活動・グループ別発表など、生徒が主体的に学習する工夫を取り入れる努力をしている。
- ③課題研究期…課題学習の成果を踏まえて、興味を持ったテーマを一つ選択し、参考資料を集め、調査し、研究レポートを作成する（資料3）。10月から1月を研究調査にあてる。報告文作成は生徒にとって、準備作成時期は戸惑いが多く挫折しやすいが、完成した際は、達成感・充実感が大きく、教育効果は大きい。

【資料1】 学年テーマ・学年目標・主な学習内容

テーマ	第1学年：「現代社会と体の健康」	第2学年年：「現代社会と心の健康」
目 標	進展する高齢化社会をふまえ、生涯を通じて健康的に生きる力を身に付ける。	現代社会の中で、人間関係を尊重しつつ、生涯を通じて心豊かに生きる力を育む。
主 な 学 習 内 容	薬物乱用・エイズについて 生活習慣病・喫煙について 老人介護について 高齢者擬似体験（体験学習） 心肺蘇生法（体験学習） 未成年とアルコール 研究調査・報告文作成 発表報告会・自己評価・相互評価	イエスノーキイズ・サイコロトーク（自己紹介法） エゴグラム（自己性格診断） グループエンカウンター（リレーションとシェアリング） 心のオアシス（潜在意識を発掘） ストレス対処法（相互理解） ロールプレイング（心と体の会話） 研究調査・報告文作成 発表報告会表・自己評価・相互評価

註1. 学習時間は、すべて2時間（45分×2）である。

2. 3年生の主な学習内容は、進路に関わる内容の学習、4年生は自由課題による総合的な研究（卒業論文）である。

3. 外部講師を活用した授業（体験学習）は、上尾消防署救急隊員による心肺蘇生法、上尾市社会福祉協議会職員による高齢者擬似体験である。

- ④発表・自己評価期…課題研究のまとめとして、調査結果を発表する。発表は発表要旨を事前に作成し、一人ずつ実施する。発表の自己点検表を作成して終了する。

3 成果と課題

自分に直接関わる課題のため取り組み姿勢が積極的である。また協力体制が見られ人間関係

作りにも役立っている。特に外部講師による、専門的・技能知識の実技実習（体験学習）では、生徒は生き生きと学習する。研究調査・報告文作成では生徒の潜在的な可能性を発見できる。

心の健康の学習については、新しい現代的な実践課題であり、効果的な指導方法の工夫改善が求められている。

【資料2】「生活習慣病」での課題設定の例

生活習慣病について

【課題1】「バイバイスモーキング」の本を読んで、わかったこと・感じたこと・大切と思ったことを自由に書きなさい。

【課題2】「生活習慣病」のビデオをみて、わかったこと、自由な感想・意見を書きなさい。

【課題3】「生活習慣病」のビデオの内容と自分の生活を比較し、自分の生活を自己点検してみよう。点検内容や点検の感想を自由に書きなさい。

【資料3】主な研究テーマ一覧表（平成13年度）

第1学年研究テーマ	第2学年研究テーマ
今なぜ喫煙か？	ストレス解消とスポーツ
アルコールと健康の関係	ストレスと人間関係の在り方
薬物乱用と健康	ストレスの種類とその解消方法
生活習慣病について	心のバランスとストレス
車椅子とバリアフリー	生き方とプラス思考の関わり
老人介護について	人間の脳と心について
老人と障害者とバリアフリー	私の老後の生きがいについて
どこまで予防できるか痴呆症	睡眠と健康
食事とダイエット	アロマセラピーについて



学校名・学校所在地

埼玉県立上尾高等学校
（定時制課程）
住所 〒番号362-0073
埼玉県上尾市浅間台1-6-1
電話 048-772-3322
FAX 048-770-1051

各地の活動ちょっと拝見②

養護教諭支援事業について

群馬県太田市教育委員会学校指導課指導係 萩原孝宣

この事業は、群馬県太田市教育委員会が平成14年度から実施しており、市立の小・中・養護学校の全校（30校）に養護教諭支援助手を設置しているもので、その概要は以下のとおりである。

太田市養護教諭支援事業（緊急地域雇用特別基金事業）

区 分	内 容
事 業 名	太田市小・中・養護学校養護教諭支援事業
事 業 概 要	○目的 児童生徒が明るく楽しく学校生活を送ることができるように、養護教諭支援助手を設置し、児童生徒一人ひとりの学校生活全般の教育相談及び心身の不調の回復支援など、児童生徒のきめ細かな指導を一層充実させることに資する。 ○勤務日及び時間 月曜日から金曜日の5日間とし、原則として1日8時間授業日の勤務とする ○勤務内容 各学校の養護教諭の助手として養護教諭の業務を補助する ・病気・けが等の応急処置対応のための補助 ・病気予防のための指導補助 ・悩みごと相談のための補助 ・保健室登校している児童生徒への支援のための補助 ・健康相談活動のための補助・健康診断の補助及び事務処理の補助 ・学校保健情報の把握に関する補助 ・保健指導・保健学習のための資料作成の補助 ・学校環境衛生のための補助 ・生活指導の補助 - 手洗い、歯磨き等の指導補助 - 多動傾向児童への支援のための補助 ・その他、保健室の運営の補助 ・学校保健体育全般の補助
事業の実施始期	平成14年4月9日より平成15年3月末まで（継続する場合もある。）
実 施 者	太田市教育委員会
雇 用 人 員	30人
事 業 費（千円）	61,506 （国の緊急地域雇用特別基金より）
その他参考となる事項	年齢条件： 21歳～
	必要な資格・経験： できれば看護師、教員免許（小・中・養護教諭） あればなお可 経験不問
	1ヶ月間の実績 ○健康診断等の検診では助手としての存在が、生徒指導やよりの確な実施に大いに役立った。 ○養護教諭の出張で保健室が不在になる場合に保健室活動の補助として児童生徒のけが・病気への対応ができた。 ○不登校傾向児童生徒への良き話し相手になり、子どもの意欲を助長できた。 ○児童生徒のさまざまな悩みごとへの、受容的教育相談の補助ができた。

各地の活動ちょっと拝見③**家庭・地域社会・関係機関と連携して進める健康教育の取組**

群馬県高崎市立中居小学校校長 滝沢信子

本校では学校教育目標である「健康でたくましい子」を受け、自分の健康は自分で守ることをめざし、学校保健委員会が中核となり、教科や領域など全教育活動との関連を十分図るとともに家庭や地域社会と連携して学校保健活動を推進している。近年「口の中から健康が見える」と言われるほど口腔の意識が健康の維持を左右すると考え、平成14年度は「レッツ ブラッシング ティース」をスローガンに定め、歯科保健を中核とした健康教育を実施している。

平成13年度の取り組み(資料は次頁)**◇スローガンを「歯ぐきみがきしてるかな」に決定、職員の共通理解を図る。**

- むし歯予防デーにちなみ学校歯科医による歯科講話を実施。
- 第5学年では学校歯科医とのT・Tを年間計画に位置づけて実施。
- 給食部との連携を図り、「いい歯の日」を毎月8日、18日、28日とし、献立表に掲載して意識化を図るとともに歯によいメニューを取り入れる。
- 第5学年、第6学年の家庭科では学校医の指導を受け、食について栄養士とのT・Tを年間計画にもとづいて実施。
- ◎歯垢染め出しテストは、6月と3月に実施。6月は親子で実施後「ファミリー会議」を行い、家庭との連携を図っている。3学期には学級指導の中で、染め出しと保健指導を養護教諭が実施。
- 治療勧告は、昨年同様に年4回実施し、治療困難な児童に対しては、治療の必要性を理解してもらい、家庭の了解を得て学校医の協力のもと治療を進めた。
- ◎学校保健委員会は年6回実施し、第2回は議題を「歯ぐきみがきしてるかな」とし学校評議員も意見や感想を述べ、積極的に協議に参加。
- ◎学校保健委員会のようにまとめた広報誌（ほっと通信：PTA保健委員会発行）を作成し、区長を通し校区内の全家庭に回覧。

◇全教育活動との関連を図った推進

- 家庭・地域・関係機関と連携を図った活動 ◎家庭・地域の人との協議（健康について話し合う）

まとめと今後の課題

- (1) 平成11年度から3年間にわたり、学校保健委員会を核に教科・道徳・特別活動（学級活動・児童会活動・給食の常時指導）の全教育活動を通して様々な活動を実施してきた。その結果として歯の治療率は70%台から100%に向上した。健康の保持増進のための活動を児童が主体的にうけとめ、継続しようという態度が子どもたちに見られるようになった。
- (2) 家庭や地域への啓発活動や話し合いの場が増えるにつれ、次第に保護者の理解と協力が得られるようになり学校歯科医の先生方から、「数年前に比べると、児童一人一人の口腔内の衛生状態に改善が見られ、一人あたりの歯保有数もかなり減少している。」という評価を得ている。学習や指導の確かな手ごたえを実感し始め、「継続は力なり」を合言葉に今後もさらに健康教育の実践を進めていきたい。

第2回公開学校保健委員会実施計画案

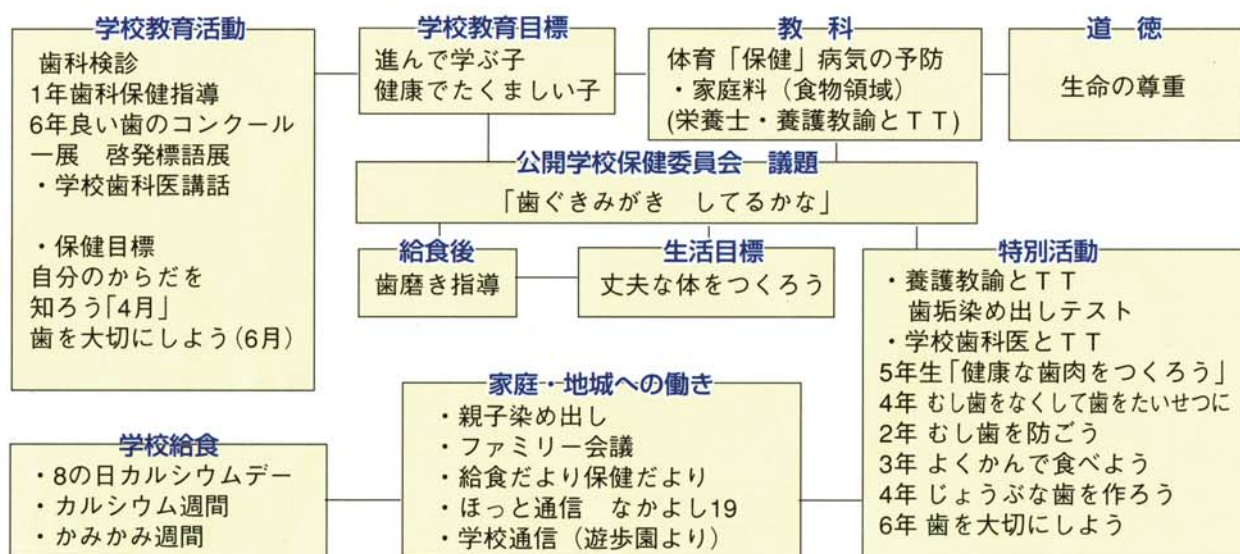
平成13年6月7日（木） PM 3:10～4:10 於 図書室

1、議題「歯ぐきみがき してるかな」

2、議題について児童保健委員の取り組み

今回は劇班と調べる班に分かれ活動してきた。劇班は「じょうずに歯ぐきみがきをするように」という台本をつくり練習をしてきた。スペシャルゲスト3人をいれてぜひ全校児童にわからせていきたい。調べる班は元気な歯をつくるには・正しい歯みがきのしかた・歯によい食べ物について・キシリトールとは・などを調べた。

3、議題と各種活動及び教科との関連



4、活動計画

事前 職員

議題の確認
保健主事
職員へ協力要請

児童保健委員会

調べる班 アンケート実施 集計 考察
劇班 台本作成 練習 先生1名と児童2名スペシャル
ゲストとして参加

本時

議題 「歯ぐきみがきしてるかな」

事後

PTA保健委員
広報紙「ほっと通信」編集発行

児童保健委員会
広報活動 ビデオ放送 壁新聞 広報紙発行
放送委員会 児童集会で劇の発表

5、展開 当日の流れ 司会（PTA保健委員長 保健主事）

PM 3:10～4:10

議事の流れ	時	児童の活動	PTA保健委員	職員 三師会の先生
1、開会の言葉 2、あいさつ	5		司会委員長 PTA会長 挨拶	校長挨拶 司会保健主事
3、話し合い (1) 治療状況の発表 (2) 児童の発表	5 0			養護教諭によるいままでのむし 歯治療状況について発表
4、閉会のことば	5	調べる班の発表 むし歯予防啓発劇の発表 先生1名と児童2名 (スペシャルゲストと)	感想発表 委員長 終わりの言葉	クラスの治療状況について発表 校医 指導助言 校医 指導助言まとめ 校長まとめ

高校生のための「月経に関する教材～ビデオ・副読本～」を贈呈します FAXでお申込みください。(無料)

月経痛による労働損失やPMS(月経前症候群)など、女性の生涯の健康に深く関わるものとして、月経にまつわる問題が社会的にも注目を集めています。そこで、高校生のときから自分の体と向き合い自己管理することを学んでもらうため、月経メカニズムや月経障害への対処法等をまとめたビデオ(約15分)と副読本(ビデオでは解説しきれない妊娠のことや、健康管理の基本項目を自分でチェックできる「自己記入シート」つき)を、(財)日本学校保健会企画、大正製薬(株)協賛のもとに作成いたしました。

各学校におかれましては、保健教育の教材として授業等にご活用いただければ幸いです。

また、教材とともに、解熱鎮痛剤「ナロンエース」を保健室の常備薬としてお届けします。さらに生徒用に必要な場合は、申込み時に「ナロンエース」の希望個数をお知らせください。

※後日、教材の評価等に関するアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

高校生のための、月経教材

『産婦人科医に聞く、月経の基礎知識&対処法～メカニズムを知って、もう我慢しない!月経痛・PMS～』

ビ デ オ

企画：財団法人日本学校保健会

監修/講師：対馬ルリ子(産婦人科医/「性と健康を
考える女性専門家の会」副会長)

協賛：大正製薬株式会社

副 読 本

企画：大正製薬株式会社

監修：対馬ルリ子(産婦人科医/「性と健康を考
える女性専門家の会」副会長)

推薦：財団法人日本学校保健会

お申込み方法

「月経教材」事務局 FAX03-3549-1685宛て、①学校名、②住所、③電話番号、④ご担当の先生のお名前、⑤副読本の希望冊数、⑥ナロンエース試供品の希望個数(常備薬以外)をご記入のうえ、お申込みください。ビデオは各校1本です。但し、ビデオ、副読本とも数に限りがございますので、先着順(ビデオは300校まで)で締め切らせていただく旨、ご了承ください。各校へのお届けは7月以降になる予定です。問い合わせは、電話03-3541-1058 担当：廣瀬、岸、中谷、まで。

「学校保健募金」寄付者ご芳名

(平成14年5月20日現在)

財団法人日本学校保健会では、学校保健活動を円滑に推進するため、「日本眼科医会」及び「日本コンタクトレンズ協会」のご協力のもと、「学校保健募金」をお願いしたところです。

この趣旨にご賛同いただき、ご寄付を賜りました方々は次のとおりです。誠にありがとうございました。

団体(順不同)	福田嘉子様(渋谷区)	遊佐満様(岩手県北上市)	森佳子様(大阪市吹田市)
エイコー株式会社様(名古屋市)	月本伸子様(目黒区)	石渡東海様(茨城県石岡市)	稲葉全郎様(千葉県浦安市)
オキュラーサイエンス株式会社様(台東区)	川井健司様(名古屋市)	大高富士雄様(大田区)	山田義一様(那覇市)
愛媛県眼科医会様(松山市)	高橋秀児様(山口県光市)	平島節生様(鹿児島県川内市)	佐藤東正様(千葉市)
旭化成アイミー株式会社様(横浜市)	船木依子様(北区)	植田喜一様(山口県下関市)	入江純二様(千葉市)
株式会社メニコン様(名古屋市)	富田香様(豊島区)	猪俣俊晴様(埼玉県所沢市)	布村元様(徳島市)
個人(順不同)	上原真幸様(福岡市)	矢部智紗様(千代田区)	吉田啓三様(長野県下諏訪町)
今野信太郎様(津市)	宮本みち様(長野県松本市)	山元一俊様(愛媛県西条市)	三浦敬子様(千葉市)
松島裕様(渋谷区)	鈴木万里子様(名古屋市)	大島三女子様(徳島県脇町)	福喜多光一様(三重県名張市)
松原稔様(兵庫県小野市)	飯田忠嗣様(神戸市)	葉田野博様(福島県いわき市)	山元和子様(広島県福山市)
祐森弘子様(滋賀県志賀町)	高野玄興様(熊本市)	平田史子様(岐阜県高山市)	大岩陽子様(千葉市)
梶尾高根様(東京都小金井市)	山口雅子様(福岡市)	梶田雅義様(福島市)	福地裕子様(静岡県熱海市)

学校体育実技指導ビデオ販売のお知らせ

このたび、文部科学省の依頼により学校体育実技指導ビデオ「心も体もイキイキ！やってみよう！体ほぐしの運動(小学校編)」・「心も体もイキイキ！やってみよう！体ほぐしの運動(中学校・高等学校編)」を制作いたしました。本ビデオの販売に関しまして、ご案内申し上げます。

本ビデオは、学校体育実技指導資料第7集「体づくり運動—授業の考え方と進め方—」(平成12年3月 文部省)の内容に沿って制作したもので、それぞれ35分の内容です。実際の授業の様子を示し、体ほぐしの運動の参考となるよう配慮いたしました。申込みについては、申込み書記入の上FAXでお願い致します。

ビデオ申込み書

平成 年 月 日

- (1) 申込み先 東京都千代田区三番町28番地
(株) 共同テレビジョン 映像事業部 担当：前田/宮倉/諏佐
TEL. 03 (3234) 3055 FAX 03 (3234) 1724
- (2) 定 価 1本 ¥3,150— (送料、消費税込み)
- (3) 希望ビデオ作品名 (希望作品の番号を○で囲んで、必要本数をご記入ください。)
①「心も体もイキイキ！やってみよう！体ほぐしの運動 (小学校編)」VHS (本)
②「心も体もイキイキ！やってみよう！体ほぐしの運動 (中学校・高等学校編)」VHS (本)
- (4) ご送付先
住所
電話番号
ご担当者名
振り込み名義
- (5) 代金振り込み先 (代金の振り込みを確認の後、ビデオを発送させていただきます。)
UFJ銀行 九段支店 普通口座3500110 口座名義 カ) キョウドウテレビ エイゾウ
- (6) 内容について詳しくお知りになりたい方は、下記ホームページをご覧ください。
<http://www.kyodo-tv.co.jp>

虎ノ門 (63)

「かたち」と「こころ」

3ヶ月ほど前の「よみうり寸評」(2002年2月23日読売新聞夕刊)に、中教審のヒヤリングでの狂言師・野村萬斎氏の「教育のあり方への提言」が紹介されていた。「型があって、その上で個性を発揮する。それが教養でないか」「型から入り、礼儀、作法などをく身体的な感覚」として育ていく教育が大切である」「その意味で、国語教育の場合でも素読や暗唱などを重視すべきである」などの要旨が引用され、編集子も「型の文化は人を潤し、育てる。それが忘れられて久しい」と慨嘆し、野村提言への賛同を表明していた。古典芸能の修行者・熟達者としての野村氏の発言なる

が故に、相応の重みと社会的な関心をもたらしたものと思われる。

野村氏ほどの権威がなく衆目を引くには不十分だったが、われわれも、つとに、この「かたち」と「こころ」の関連性に着目し、「望ましい生活習慣と心の健康」つまり、かたち(生物科学の検証に裏付けられた科学的・合理的な生活習慣)の修得を通して、心の均衡を育成していくこと—その重要性・必要性を提唱してきた。蓄積された生物生存の原理とその科学的な検証から導かれた、よりよく生きるための「かたち」、それを身体的な感覚にまで磨き上げること、この健康教育が、今、求められているのである。

(編集委員 本吉 鼎三)

JES

「吸圧シューズ」

体重20kgの子どもが立っているとき、足には20kgの力がかかっていますが、走ったり、跳び上がったたり、運動をすると、足には体重の何倍もの衝撃がかかります。また、足を取り巻く環境も、土からアスファルトに、木造から鉄筋コンクリートへと、大きく変化し、足への衝撃も増大しています。

東京工業大学の小野英哲教授は「運動時に、コンクリートからは、約15倍の衝撃が足に跳ね返ってくる」と発表されていますが、足の骨は着地時の破壊的衝撃によって、目に見えないミクロの疲労骨折をしている

足と靴のはなし(5)

のです。骨には神経が無いので、疲労骨折には自覚症状が無く、足を休めることにより自然と治ってしまうのですが、金属疲労と同様に、治る前に繰り返すことにより、ある日突然、ひび割れが神経まで達し痛んだり、骨折してしまったりするのです。

JES吸圧シューズは、力学的特性を導入し、着地時の衝撃吸収を実現した、スクールシューズです。



日本教育シューズ協議会
岡山市西川原1丁目11番6-1号
〒703-8258 TEL.(086)272-5463

平成14年度「学校保健用品・図書等推薦」一覧表
推薦期間 平成14年4月1日～平成15年3月31日

No.	品 目	摘 要	会 社 名
1	カワイ肝油ドロップ	保健栄養剤	河合製薬株式会社
2	イソジンうがい薬	口腔内及びのどの殺菌、消毒、洗浄、口臭の除去	明治製菓株式会社
3	シャボネット石鹸液	手指の殺菌消毒及び洗浄	サラヤ株式会社
4	コロロ自動うがい器	コップを使わずにうがいできる装置	サラヤ株式会社
5	バイゲンラックス	プール用水、飲料水等の殺菌剤	株式会社カズサ
6	日曹ハイクロンTB-200	プール用殺菌消毒剤	日本曹達株式会社
7	JES(呼吸・吸圧)シューズ	上ばき・体育館用・グランド用	JES日本教育シューズ協議会
8	クリーンウェット	消毒用お手拭き紙	株式会社トーヨ
9	ペースサン®	プール用殺菌消毒剤	多木化学株式会社
10	野菜生活100	野菜果実ミックスジュース	カゴメ株式会社
11	野菜生活100きれいに赤野菜	野菜果実ミックスジュース	カゴメ株式会社
12	日産アクアチェックシリーズ	水質試験紙	日産化学工業株式会社
13	ハイライト®	プール用足腰槽用殺菌消毒剤	日産化学工業株式会社
14	ネオクロール・ニューS	プール用殺菌消毒剤	四国化成工業株式会社
15	ライオンこどもハブラシ	歯刷子(6～12才用)	ライオン株式会社
16	アルボース石鹸液	手指の殺菌・消毒・洗浄	株式会社アルボース
17	風速・温湿度計	教室等の気流・温度・相対湿度の検査	日本カノマックス株式会社
18	デジタル粉じん計	教室等の空気清浄度の検査	日本カノマックス株式会社
19	オロナインH軟膏	皮膚疾患・外傷治療薬	大塚製薬株式会社
20	ポカリスエット及びポカリスエットステビア	水分・電解質補給(清涼飲料水)	大塚製薬株式会社
21	ホットポー	水分・電解質・ビタミン補給(粉末清涼飲料)	大塚製薬株式会社
22	マキロン・マキロンジェット&スプレー	殺菌・消毒	山之内製薬株式会社
23	パルクリーントーブル	粉塵の除去(分煙対策商品)	ミドリ安全株式会社
24	「ビタミンCの抗酸化作用」ビデオ(全5巻)	ビタミンCの抗酸化作用について最新情報を解説	有限会社健康と料理社
25	「カラダを酸化から守るビタミンC」参考図書	ビタミンCの抗酸化作用についてわかりやすく解説(マンガ表現)	有限会社健康と料理社
26	「かしこく油を選んでヘルシークッキング」小冊子	肥満・高脂血症の解説と生活改善の啓蒙	有限会社健康と料理社

カワイ肝油ドロップ

発育期に欠かせないビタミンが凝縮されたカワイ肝油ドロップは、「わんぱく」を応援します。



ビタミンA・D+ビタミンC



ビタミンA・D+カルシウム



製造 河合製薬株式会社 販売 河合薬業株式会社
東京都中野区中野6-3-5 ☎03-3365-1156(代)

からだに必要な 水分とイオンの補給に

(財)日本学校保健会推薦



ポカリスエット

商品に関するお問合せは
大塚製薬株式会社 03-3292-0021
ホームページ <http://www.otsuka.co.jp/>

「ポカリスエット」3ケース
抽選で10校様へ無料進呈します

学校名、住所、TEL、ご担当者名を
記入の上、官製ハガキにて下記「健
康と料理社」宛てにご応募ください。

※当選発表は発送をもって代え
させていただきます。
応募〆切:平成14年7月31日

応募に関するお問合せは:健康と料理社 東京都千代田区九段南 4-7-19 TEL03-5275-6838/担当 斉藤

Yamanouchi

山之内製薬

キズに マキロン

効能:すり傷、きり傷、創傷面の殺菌・消毒に

山之内製薬ホームページ <http://www.yamanouchi.com/jp/healthweb/>



すり傷、切り傷、ほくの出番さ。
快傑マキロン、出動だ!



外での

キズに マキロン JET & SPRAY

効能:すり傷、きり傷、創傷面の殺菌・消毒に

これらの商品は、「使用上の注意」をよく読んで用法・用量を守って正しく使うようおすすめ下さい。

お問い合わせ先:
山之内製薬(株)製品情報センター 電話:03-5916-5500
(9:00~17:00/土・日・祝日・会社休日を除く)



なんか、からだ、いいもち。



すっきり、新野菜ジュース。

KAGOME 野菜生活100